



草刈りに取り組んだ西の丸一善の会

# 花物語の駐車場づくり

## 西の丸一善の会が草刈り奉仕 延岡

遊技業「西の丸」(本社・門川町中須、西谷淳社長)の全従業員で組織するボランティアグループ「西の丸一善の会」(西谷栄一会長)は9日、観光イベント

「日」は「クリーン」の「ク」と九州の「九」にちなむ。合言葉は、パチンコが日本をきれいにします。まずは九州から。

2000平方メートルが見るうちに平地に変わった。  
西谷淳社長(53)は「花物語には県外からのお客さまも増えているので、きれいに迎えたいですね」と話していた。

「延岡花物語」の駐車場となる延岡市古川町の五ヶ瀬川河川敷で草刈りを行った。

遊技業にとってかき入れ時の祝日と重なったが、延岡市内5店舗の従業員と本社の社員合わせて91人が参加した。

「延岡花物語」の対岸の堤防に咲く菜の花と「天下一ひむか桜」(河津桜)を楽しむイベントで2月25、26日開催。同5日には花物語実行委員会がさらに規模の大きな草刈りを行い、今回と合わせて約千台分の駐車場を整備する予定。

同社は日常的にボランティア活動を行っており、花物語にも毎年協力している。今回は、同社に触発されて日本遊技関連事業協会九州支部が設定した「地域清掃の日」(毎月9日)に日程を合わせた。「9

開店前の午前7時に集合。電動草刈り機で刈る人、刈った草を熊手で集める人、集めた草をブルーシートに載せて運ぶ人など、役割を決めて手際よく作業した。丈の高い草の密生する河川敷のうち約

整備する予定。